



Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30~13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 杉原弘一郎 幹事 / 宮岡博就 会報 / 荒川圭三 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数75名 出席数 47名 欠席数 28名
 出席免除会員 4名(荒川(雄)君、村上君、松本 (正)君、
 新宮君)

出席率 67.57%
 前回補正出席率 1/7 83.56% 12/24 80.55%

欠席者

芦立君、足立(延)君、深田君、秦野(一)君、勝部君、小
 谷(隆)君、木美君、小谷(維)君、小西君、前畑君、松本
 (啓)君、松浪君、永見君、長棟君、西村君、坂口君、安
 井君、田淵君、高橋君、田村君、上森(英)君、内田君、
 山根君、山中君

ビジター

三保文嗣君(米子南)

メーカーキャップ

足立(博)君、井上(博)君(1/9米子)、佐田山君
 (1/13境港)、田村君、安井君、勝部君、深田君、尾
 沢君、木美君、杉原君(1/16米子)

今週のお祝い

本人誕生祝: 1日小西君、2日勝部君、3日石部君、
 5日宮本君、8日村上君、12日井上博吉君、13日
 上森明郎君、15日荒川圭三君、石井敬薫君、29
 日野津一成君

スマイルBOX 38,000円(累計620,000円)

本人誕生祝: 村上君、宮本君、石部君、井上
 (博)君、上森君、荒川(圭)君、石井君、野津
 君、夫人誕生祝: 荒川(圭)君、種田君、1月
 7日地区の福祉活動を行いました。今日の日本
 海新聞に載っておりました: 種田君、鳥取環境
 大学の評議員に就任いたしました: 杉原君

会長挨拶

ようやく会長も半分が過ぎ名残惜しいところですが、頑
 張ってあと半分やり残した事をやりたいと思います。会
 員の増強ですが、純増二名を掲げていましたところ、1
 名決まりかけています。何とかあと数名会員の増強に
 むけ、皆様のご推薦をお願いします。そして例会にお
 友達をぜひご参加ご招待していただきたい。そして
 ロータリーを知っていただきたい。どんどんお連れいた
 だきますようお願いいたします。先日、副幹事さんから
 プロジェクトチームを立ち上げたらどうかということで、
 井上リーダーにご相談して是非やろうとなりつつありま
 す。会員増強のプロジェクトチームを立ち上げて何と
 か沢山の方々にご参加いただけるように頑張りたいと
 考えております。あと今日は皆様にとっておきの素晴
 らしいセレモニーが用意してあります。どうぞご期待く
 ださい。

幹事報告

1. 10-11年度R財団国蘆親善奨学生の募集

2. 例会変更通知

鳥取中央RC 2月9日(月) 夜間例会

松江南RC 1月26日(月) 1/26

松江東RC 1月29日(木) 合同例会

各クラブビジター受付あり



MAKE DREAMS REAL 夢をかたちに

プログラム



「邪馬台国山陰説」

古代史研究家 田中文也氏

はじめまして田中と申します。日本海新聞に以前連載しまして、それをまとめたのがこの本です。私が提唱しておりますのは、邪馬台国山陰説と、山陰世界遺産登録運動です。私の場合は歴史学と考古学以外に、自然科学的観点を使って研究してまいりました。南の方から黒潮が分流して、太平洋と日本海へ入ってきます。北半球ですので渦が巻きます。古代の交流というのは海流に乗って風に吹かれて、交流をしていたため大陸との交流の玄関は日本海側でした。これは日本海側気候と太平洋側気候のグラフです。稲作というのは弥生時代の日本の中心となる大きな要素となります。稲作が日本列島の中で一番適しているのが何処かということでは、日本海側気候が一番稲作に適しています。冬の間水資源が蓄えられ、田植えの時期から日本海側は太平洋側よりも日照時間が平均1日50分長いんです。次に歴史学の分野ですが、古事記、日本書紀、出雲の国の風土記(カミヨゴト)を調査しました。古事記の一卷が神話の話で、第2巻以降は天皇の記録です。第1巻は天皇家が日本の国家を統一する前が書かれています。分量でいうところの文字数の85%が山陰地方の話なんです。ここに因幡の国と伯耆の国と、出雲の国の話が書かれています。……

詳細は1月23日(金)に米子文化会館にて講演会があります。



「米寿を迎えて」

村上一平君

大正10年の生まれで、京都大学経済学部3回生の時に学徒出陣で海軍へ参りました。藤沢の電測学校でレーダーをやり、金谷の航空隊司令部へ参り、佐多岬の電波探知所所長をしましたが、3ヶ月遅れていますと九州に上陸して全滅していたと思います。復員後、職は転々とし、一番長かったのが調停委員を25年やって勲章を戴いたことです。それから中海淡水化の話は、国が決めた計画を一般の民衆が阻止した極めて珍しいことですが、その話は米子東ロータリークラブが発端です。私がSAAの時、戸田忍さんのお父さんが例会で「中海淡水化に対して立ち上がるべきではないか」と緊急動議を出されました。クラブとして政治に関与してはいけないルールになっており、小倉さん、戸田さん、弁護士の勝部さん達が個々に立ち上がり運動を始めたわけです。当時の市長の松本啓さんのお父さんから後で、東クラブから運動が起こされ、請願が市会に出たので辞めさせる方向に運動することが出来たとお礼を言われたことがあります。これは東クラブの一つのやり方として記憶にとどめておいていい話ではないかと思えます。

次回プログラム

1月21日 「年男放談」
荒川圭三君、細田耕治君

1月28日 「乾燥地における砂漠化と水」
鳥取大学乾燥地研究所所長 恒川篤史 氏
2月 4日 「ロータリーの友紹介」
雑誌リーダー 芦立 久 君